



キイロショウジョウバエの 飢餓条件での体温調節機構

Starvation-induced
temperature preference
and its neuronal control in *Drosophila*

梅崎 勇次郎 博士

Fumika Hamada's lab
Cincinnati Children's Hospital Medical Center

日時：2016年11月28日 (月) 11:00-12:30

場所：筑波大学 総合研究棟A棟 A107講義室

私たちの研究室は、ショウジョウバエを用いて温度受容機構と温度選択行動の制御機構について研究しています。ハエは25度付近が至適温度ですが、ハエは変温動物であり、その体サイズが比較的小さいことなどから体温は外気温に近いと考えられており、温度勾配下では25度付近を選択します。また、体内時計、光環境などによりハエが選択する温度は変動します。私たちは最近、飢餓条件下においてハエの温度選択性が変化することを明らかにしました。本セミナーでは、栄養条件と体温調節の関係についてお話しさせていただきます。

参考文献 Head et al. (2015) *Curr Biol* 25(8):1063-1068.
Goda et al. (2014) *J Vis Exp.* (83) e51097.
Kaneko et al. (2012) *Curr Biol* 22(19):1851-1857.

Contact : 生物科学専攻 丹羽隆介
(Ext. 6652 or 4907; ryusuke-niwa.fw@u.tsukuba.ac.jp)